

# 荒川水系烏川流域を

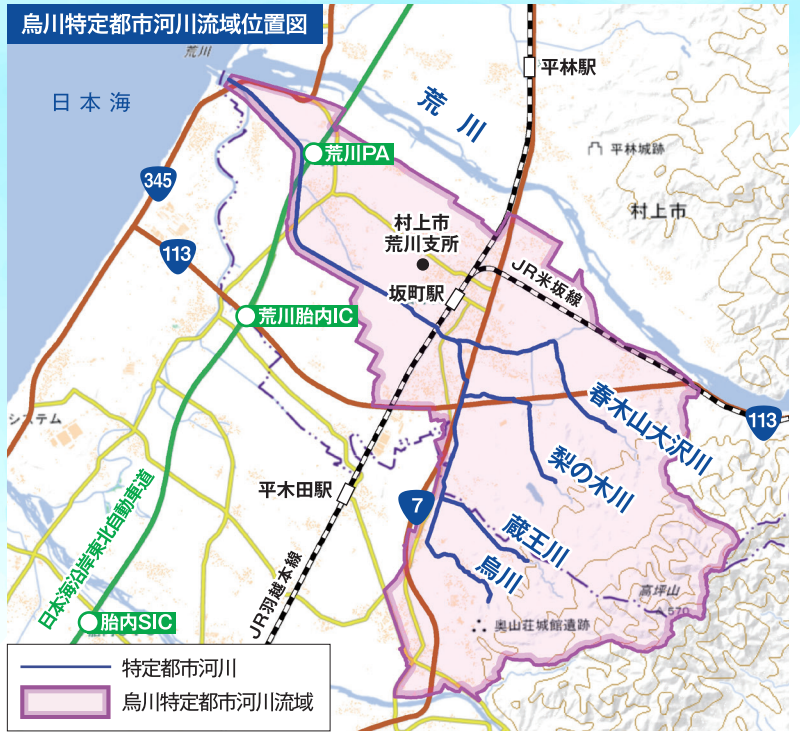
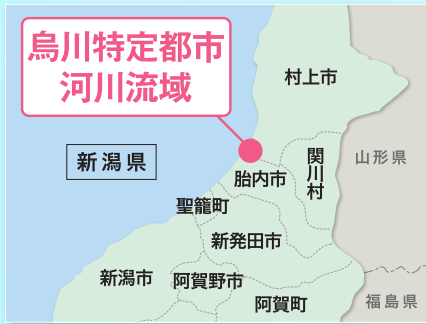
## 「特定都市河川」および

## 「特定都市河川流域」に指定しました

水害に強い  
地域を目指して

※ 特定都市河川浸水被害対策法に基づき令和7年3月28日に指定

烏川流域では、甚大な被害をもたらした昭和42年8月の羽越水害を契機に、河川改修を進めてきました。しかしながら、令和4年8月の大雨により再び甚大な被害が発生したことや、今後の気候変動により豪雨の激甚化・頻発化が予想されることから、流域のあらゆる関係者が協働して行う「流域治水」の本格的実践に向け、烏川流域を「特定都市河川」および「特定都市河川流域」に指定し、浸水被害の軽減を図ります。指定されると雨水浸透阻害行為の許可が必要となります。(詳しくは裏面)



出典:「地理院地図」を加工して作成

### Q

#### 流域治水とは

気候変動により激甚化・頻発化する豪雨に備えるため、流域のあらゆる関係者が協働して行う治水対策のことです。

- ① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- ② 被害対象を減少させるための対策
- ③ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

### Q

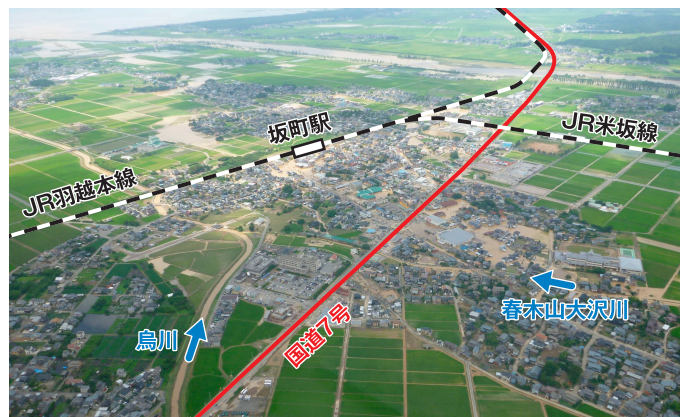
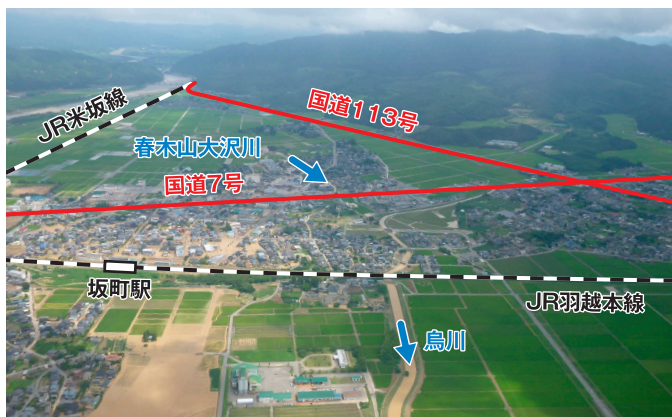
#### 特定都市河川浸水被害対策法とは

著しい浸水被害が発生するおそれがあるものの河川改修が困難な河川およびその流域等について、浸水被害の防止のための対策を推進する法律です。



詳しくはこちらをご覧ください

### 大雨による烏川周辺の浸水被害状況 [令和4年8月]



# 特定都市河川流域で「雨水浸透阻害行為」を行う際には、 流出抑制のための許可が必要です

許可が必要

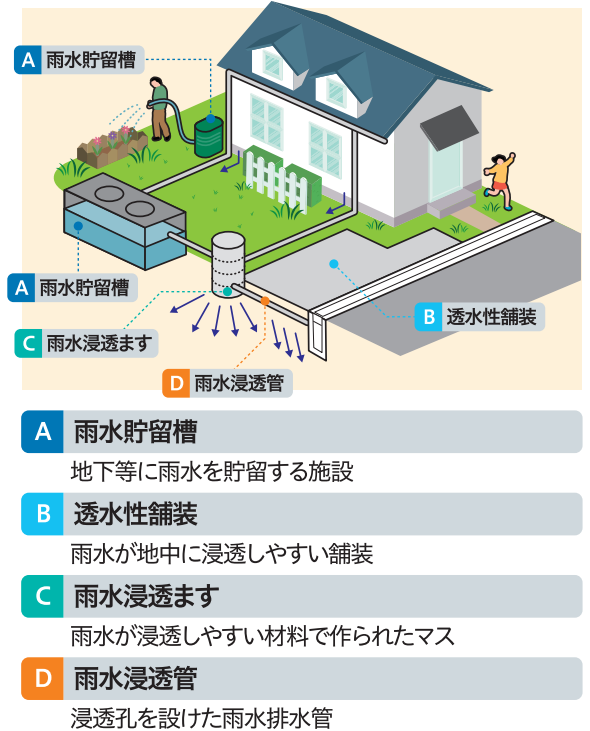
特定都市河川流域内において1,000m<sup>2</sup>以上の雨水浸透阻害行為(土地の締固めなどにより雨水が地下に浸透しにくくなる行為)を行う場合は、新潟県知事の許可が必要です。

許可にあたっては、雨水貯留浸透施設の設置が必要です。

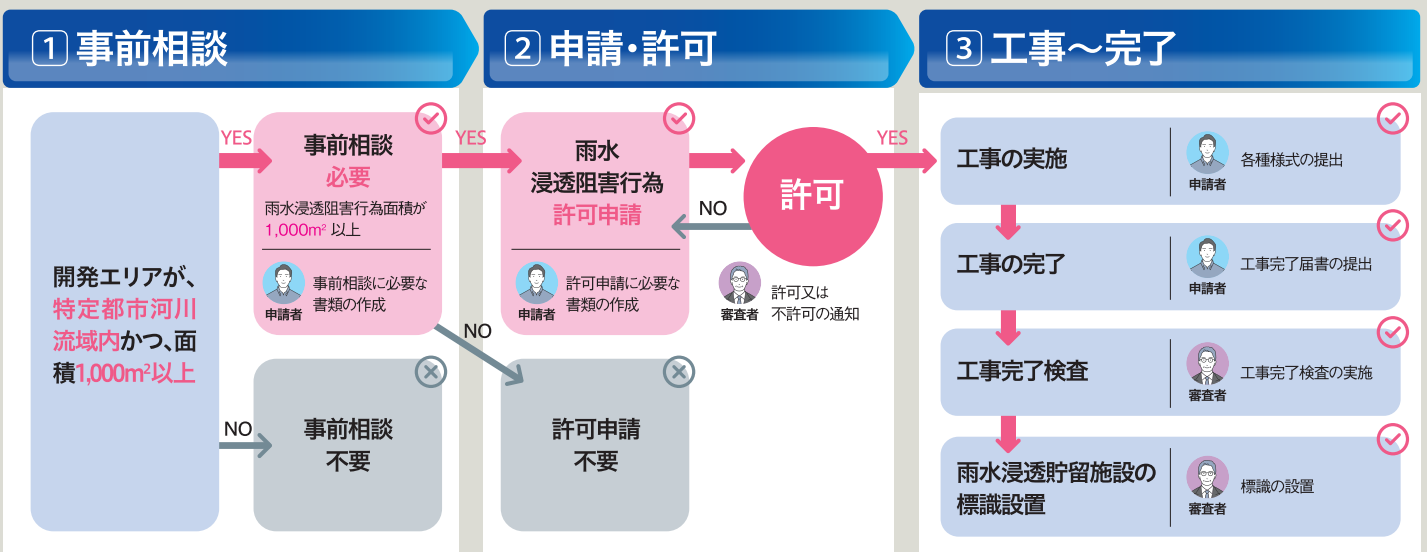
## ● 許可が必要な雨水浸透阻害行為の例



## ● 雨水貯留浸透施設の例



## ■ 雨水浸透阻害行為の許可申請フロー



詳しくは新潟県土木部河川管理課のホームページをご覧ください。



問合せ・事前相談

新潟県 土木部 河川管理課

Tel.025-280-5412

許可申請窓口

[村上市] 村上市都市計画課

Tel.0254-53-2111

[胎内市] 胎内市地域整備課

Tel.0254-43-0306